

ポリテクセンター修了者の活躍事例

ポリテクセンター宮崎 機械設備保全科（短期デュアルコース）
平成30年度修了Iさん（男性20代）【前職 サービス業】

ポリテクセンター宮崎での訓練

○ Iさんが学んだポリテクセンター宮崎の機械設備保全科では、機械加工や設備保全等への就職を目標とし、旋盤、フライス盤を始めとした汎用工作機械の操作や、NC工作機械のプログラミング、アーク溶接、CAD製図、機械・電気保全等の技能・技術を習得します。

また、訓練5か月目に行う企業実習をとおして現場での技術を習得するとともに現場の雰囲気を感じ、仕事への理解を深めています。

○ 本人コメント

現在、自動車部品の金型の設計業務に携わっています。ポリテクセンター宮崎で学んだ製造業における知識や経験を生かしながら毎日の業務に取り組んでいます。

就職先企業での活躍

株式会社ヒロセ精工（宮崎県宮崎市）

○ 当社は、宮崎市佐土原町にあるテクノリサーチパークに所在しており、1988年に設立し、2005年には中国中山市に子会社を設立しています。

○ 自動車のドアミラー、アウトハンドル、キーセットなどの外観部品、精密部品を生産するための金型を最先端の加工マシンやCAD/CAMを駆使し、設計から製作、加工、組付けまで一貫して行っており、金型一式やスペアパーツ等の海外販売も行っております。



同社の製品例

○ 当社ではプラスチック、亜鉛、マグネシウム、アルミ部品の金型を製作・販売しております。

- プラスチック金型
（ドアミラー、アウトハンドル）
- ダイキャスト金型
（ステアリングロックボデー）
- 海外への新規金型及び金型パーツの販売
（アメリカ・ブラジル・中国・インドネシア・メキシコ）



職場での活躍

○ 入社3年目になります。

設計の担当者として、お客様から提供していただいた3Dモデルより、金型図を作成する業務に携わっています。製品の収縮や金型方案、量産効率など多くの事を考えながら、お客様の満足する金型を製作していくための重要な業務です。まだまだ先輩から指導を受けながらの日々の業務となっていますが、本人自身、責任感が強いいため現場からの信頼は高いです。



上司からの声

○ 前職とは全く関連性のない現業種ですがポリテクセンター様の訓練生であるため製図、機械に関する知識は役に立っているものと感じております。また、挨拶等もしっかりでき責任感の強い人材であります。設計は金型を製作する上でも非常に重要な工程となります。現在は学習することがたくさんあり日々勉強ですが経験を重ねていただきスキルの高い設計者を目指してください。ヒロセを担う人材の一人として期待しております。頑張ってください。